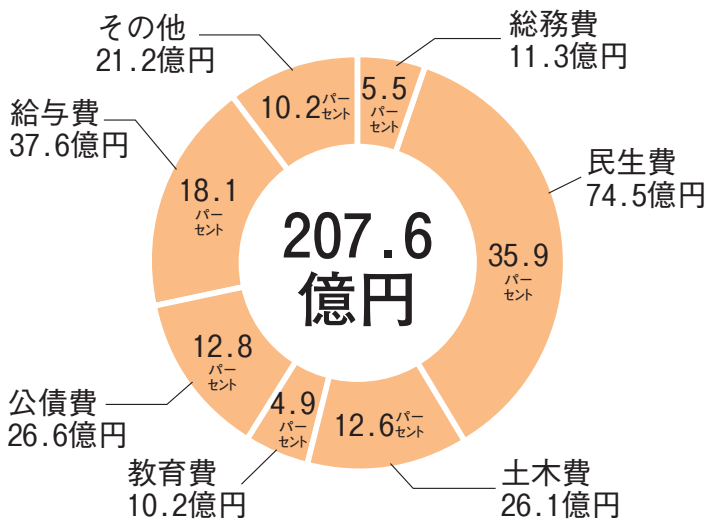


支出

前年度に比べ0.8億円増の207.6億円



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計値などが一致しません。

支出のポイント

『民生費』は、臨時福祉給付金給付事業や介護サービス提供基盤等整備事業、鷺別児童館移転改築事業の終了などにより、前年度に比べ4.1億円(5.2%)の減少となりました。

『土木費』は、災害時に、避難所として活用される可能性のある大規模建築物の補強設計や耐震改修の費用を一部助成したことにより、前年度に比べ5.3億円(25.4%)の増加となりました。

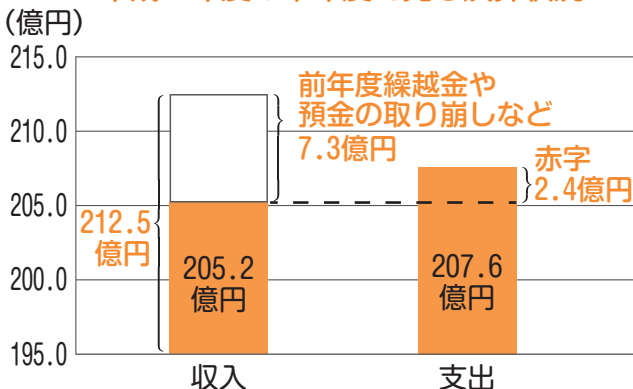
◎平成30年度の実施状況

- 補強設計 1棟
- 耐震改修 2棟

用語

■総務費 市の全般的な管理などに使ったお金 ■民生費 高齢者や子どもなどの福祉のために使ったお金 ■土木費 道路や市営住宅などの整備や維持に使ったお金 ■教育費 児童・生徒の教育、学校の整備や運営などに使ったお金 ■公債費 借金の返済に使ったお金 ■給与費 職員への給料や手当などとして支払ったお金

平成30年度の単年度で見る決算状況



これは、平成30年度の収入のみでは支出を補いきれず、前年度からの繰越金や市の預金に頼らざるを得なかったことを示しており、依然として、厳しい財政事情であるといえます。

平成30年度の収入212.5億円から、前年度繰越金、翌年度繰越事業の財源、収入の不足分を補うために取り崩した市の預金である財政調整基金など、合計7.3億円を差し引いた収入は205.2億円で、平成30年度の実質的な単年度収支は2.4億円の赤字となりました。

単年度で収支を見てみると

平成30年度 特別会計の決算状況

特別会計は、保険料や使用料を財源として国民健康保険や介護保険、学校給食事業など、特定の事業を行うための会計です。

平成30年度の特別会計は全ての会計で収支が同額または黒字となりました。

※水道事業会計、下水道事業会計の決算状況は、6ページ以降でお知らせしています。

(単位：億円)

会計	国民健康保険特別会計	学校給食事業特別会計	簡易水道事業特別会計	介護保険特別会計	カルルス温泉スキー場事業特別会計	後期高齢者医療特別会計
収入	58.2	3.3	0.5	38.6	1.1	7.7
支出	54.4	3.3	0.5	37.2	1.1	7.7
収支	3.8	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0